

農牧業の発達と成立条件

- [1] 東南アジアの高温多湿な地域に起源をもつ、バナナ・タロイモなどの栄養繁殖の作物栽培を中心とした農耕文化を何というか。
- [2] ニジェール川流域などの夏高温多雨の地域に起源をもつ、ささげ・シコクびえ・ごまなどの夏作物栽培を中心とした農耕文化を何というか。
- [3] 地中海東岸の夏高温乾燥、冬温暖湿潤な地域に起源をもつ、大麦、小麦などの冬作物栽培を中心とした農耕文化を何というか。
- [4] メキシコ高原やアンデス山地の熱帯高原地域などに起源をもつ、じゃがいも・とうもろこしなどの作物栽培を中心とした農耕文化を何というか。
- [5] 気温の低下にともなってあらわれる高緯度側の耕作限界を何というか。
- [6] 降水量の減少にともなってあらわれる耕作限界を何というか。
- [7] 海拔高度の増加にともなってあらわれる垂直的な耕作限界を何というか。
- [8] 傾斜地の利用方法の一つで、ルソン島やジャワ島などに多くみられる階段状につくられた水田を何というか。
- [9] アメリカ合衆国などに多くみられるもので、土壌侵食や肥料の流出を防ぐため、同じ高さのところに連続して畝(あぜ)をつくり作付けする耕作方法を何というか。
- [10] 植物の生育条件をあらわす値の一つで、植物の生育期間中の一定限界(ふつう5～6℃)を超えた気温の総和を何というか。
- [11] 耕地を深く耕して地中に雨水をしみこませ、さらに浅く耕して毛管現象を遮断し、水分の蒸発を防ぐことによってわずかな降雨を有効に利用する、グレートプレーンズや華北などにみられる農法を何というか。
- [12] アメリカ合衆国のグレートプレーンズなどにみられるもので、360°回転するアームで地下水などを散水する灌漑農法を何というか。
- [13] 新潟平野の水稻栽培やブラジルのコーヒー栽培などのように、同一耕地に同一の作物だけを広い範囲にわたって栽培することを何というか。
- [14] 1年間に同一耕地に2種類の農作物を栽培することを何というか。
- [15] 1年間に同一耕地に同じ農作物を2回収穫することを何というか。
- [16] 農作物の収穫期の直前で、その農作物が最も品薄になる時期を何というか。
- [17] アジアの水稻栽培のように、同一耕地に同一作物を毎年栽培することを何というか。
- [18] ヨーロッパの混合農業のように、同一耕地に異なった農作物を年ごとに一定の順序で循環的に栽培することを何というか。
- [19] 生産者の自家消費をたてまえとして行われる農業を何というか。
- [20] 生産物の販売を目的として行われる農業を何というか。
- [21] 単位面積あたりの土地生産力の大きさを何というか。
- [22] 単位時間あたりの労働によって得られる生産力の大きさを何というか。
- [23] 単位面積あたりの資本投下・労働力が多く、収穫量や土地利用率高い農業を何というか。
- [24] 単位面積あたりの資本投下・労働力が少なく、収穫量や土地利用率が低い農業を何というか。
- [25] 耕作している農地のほとんどが自己の所有地である農民は何とよばれるか。
- [26] 耕作する農地の多くを地主などから借り、土地の借用料を支払っている農民は何とよばれるか。
- [27] 広大な農場場に多数の雇用労働者を定住させ、責任者の管理のもとに作業させる、南ヨーロッパやラテンアメリカなどにみられる土地所有制度を何というか。
- [28] 農地のほか、農具・種子・肥料などを地主から借り、収穫物を地主と分ける農民を何というか。
- [29] 地主制度などの封建的な土地所有制度を自作農中心などの近代的な土地所有に変えることを何というか。
- [30] 農機具や肥料などの共同購入、農産物などの共同出荷・販売、金融や教育などの事業を行う農民の共同組織を何というか。
- [31] ドイツの経済学者で、都市からの距離に応ずる農業経営の違いを輸送費の関係から論理的に説明し、農業立地論の基礎をつくった人はだれか。
- [32] 都市からの距離に応じて農業経営形態が変わるという理論はドイツの経済学者チューネンの何という著書のなかで述べられているか。
- [33] アメリカ合衆国の地理学者で、家畜や作物の組み合わせ、生産物の商品化の程度などの指標から、世界を13の農牧業地域に区分した人はだれか。
- [34] 耕地と住居を移動させながら行う略奪的農業を何というか。
- [35] 住居は定着しているが、耕地は地力の回復をはかるため数年ごとに変えたり、一部に商品作物を栽培したりする原始的な農業を何というか。
- [36] 森林を切りはらって乾燥させて焼き、草木灰だけを唯一の肥料として行う農業を何というか。
- [37] 長さ2mほどの木の棒を上下に動かして地面に穴をあけ、そのなかに種をまくという原始的な耕作法を何というか。
- [38] 自然の草と水を求めて、家畜とともに一定範囲を移動しながら行う乾燥地域や寒冷地域の粗放的な牧畜を何というか。
- [39] モンゴルなどにみられるもので、住居は一定地域に固定しているが、季節により家畜とともに移動しながら行う牧畜を何というか。
- [40] 現在は政府の政策により定住化が進んでいるが、ゴビ砂漠の北部を中心として羊などを飼育し、馬をおもな使役用家畜としている民族の名称を答えよ。
- [41] スカンディナヴィア半島北部からロシアのコラ半島にかけて住む、トナカイの遊牧で知られる民族の名称を答えよ。
- [42] サハラ砂漠を中心に、羊・らくだなどを飼育するベルベル系の遊牧民の名称を答えよ。
- [43] アラビア半島を中心として羊ややぎなどを飼育し、らくだをおもな使役用家畜としているアラブの代表的な遊牧民の名称を答えよ。
- [44] イラン・イラク・トルコ・アルメニアにかけての高原に住み、夏は山岳地帯、冬は温暖な平原に移動する遊牧民の名称を答えよ。
- [45] アジアのモンスーン地域で、家族労働を中心として小規模かつ自給的に米を生産する農業を何というか。
- [46] 主として家族労働により、自給用の麦類や雑穀、換金用の大豆や綿花などを小規模に生産する農業を何というか。
- [47] 降雨のみに依存し、灌漑施設の整備されていない水田を何というか。
- [48] 中国における米作と畑作のおおよその境界に位置している山脈と河川の名前を答えよ。
- [49] 中国における米作と畑作の境界あたりの年降水量はどのくらいか。
- [50] インドのガンジス川中・下流、マラバル海岸、コロマンデル海岸などの水田農業の盛んな地方は、年降水量がほぼ何mm以上の地域か。
- [51] 主穀と飼料作物を栽培し、肉用家畜の飼育に力を入れて、畜産物の販売を目的とする農業を何というか。
- [52] 混合農業のうちで、土地・労働生産性がともに高く、畜産物の販売に重点をおく農業を何というか。

[53] 混合農業のうちで、自家用穀物を栽培し、自給用家畜の飼育に重点をおく農業を何というか。

[54] 飼料作物を栽培して乳牛を飼育し、それから生産した加工品をおもな販売物とする農業を何というか。

[55] 牧草や青刈りとうもろこしなどの飼料を貯蔵する施設を何というか。

[56] 夏高温乾燥、冬温暖湿潤な気候を利用し、耐乾性の強い樹木作物と自給用の穀物を栽培して、やぎや羊などの飼育を行う農業を何というか。

[57] 都市への出荷を目的にして野菜・果樹・花卉などを集約的に栽培する農業を何というか。

[58] 普通栽培より早く作物を成熟させ、出荷時期を早める栽培方法を何というか。

[59] 野菜や花卉の生育を人為的に抑制し、出荷時期を遅らせる栽培方法を何というか。

[60] 大都市近郊や温暖地に多くみられるもので、ビニールハウスや温室などの施設を用いて行われる園芸農業を何という

[61] 大都市近郊にみられる園芸農業で、葉菜類などの栽培を多毛作で行う農業を何というか。

[62] 大都市への出荷を目的とし、気候条件や交通機関の有利性を生かして、遠隔地で行う園芸農業を何というか。

[63] きゅうり・トマト・かぼちゃの栽培など、温暖な気候を利用して行う遠郊農業を何というか。

[64] 白菜やキャベツの栽培など、海拔高度の高い地方の冷涼な気候を利用して行う遠郊農業を何というか。

[65] 小麦などの穀物を大規模に栽培し、その商品化に重点をおく農業を何というか。

[66] おもに作物の集散地や輸出入港にみられるもので、穀物をばらのまま貯蔵する大規模な倉庫を何というか。

[67] 畜産物の販売を目的として行われる大規模な放牧による牧畜を何というか。

[68] 熱帯や亜熱帯の地域に発達した商業的農園農業で、欧米人が資本や技術を提供し、現地民や移民の安価な労働力を利用して、商品作物を単一耕作する農業を何というか。

[69] 社会主義諸国に多くみられるもので、生産手段が社会化、集団化された農業を何というか。

[70] インドのアッサムから中国のユンナン(雲南)を結ぶ地方の原産と考えられ、積算温度2400℃以上、年降水量1000mm以上を必要とする、アジアの主要食糧は何か。

[71] インドや東南アジア、中国南部などに栽培される粒型が細長く、粘りけが少ない米を何というか。

[72] 日本や朝鮮、中国北部などに栽培される粒型が丸く、粘りけが多い米を何というか。

[73] 焼畑地域などにみられ、畑に直播する稲を何というか。

[74] 減水期に直播きされ、水位が上昇するとともに茎が数mの長さに成長する、東南アジアの低湿地などにみられる稲を何というか。

[75] 冷涼乾燥を好む西アジアあるいはカフカス地方を原産地とする穀物で、現在世界で最も広く栽培されている作物は何か。

[76] 春に種を播き、秋に収穫する高緯度地方で栽培される小麦を何というか。

[77] 秋から初冬にかけて種を播き、初夏から夏にかけて収穫する温暖な地方で栽培される小麦を何というか。

[78] たん白質の一種であるグルテンを多く含み、パンの原料となる良質の小麦を何というか。

[79] 湿潤な地方で栽培され、ケーキや麺類の原料となる小麦を何というか。

[80] カナダで生まれた耐寒性の早生(わせ)種で、同国の小麦栽培地域の北進に役立った小麦の新品種の名称を答えよ。

[81] 世界各地の小麦の収穫時期を月別に図示し、生産地の収穫期が一目でわかるように示した表を何というか。

[82] 耐寒性が強く、砂質土壌を好む麦類の一種で、黒パンの原料のほか、家畜の飼料にもなっているものは何か。

[83] 冷涼湿潤な気候を好み、高緯度地方で栽培される麦類の一種で、飼料のほか食用(オートミール)にもなっているものは何か。

[84] 耐寒性・耐乾性が強く、極地近くから赤道付近まで広範囲に栽培される麦類の一種で、飼料のほかビール・みそなどの原料になっているものは何か。

[85] 穀物のうち、副食や加工原料に用いられるもので、もろこし・あわ・きび・そばなどを総称して何というか。

[86] 高温多雨の気候に適するアメリカ大陸原産の穀物で、アンデス地方・アジア・アフリカなどでは主食となるほか、北アメリカやヨーロッパなどの冷涼な地方では青刈りし、飼料として利用されているものは何か。

[87] 乾燥気候に強く、やせた土壌でも栽培可能なもろこし類の雑穀で、中国の華北から東北部にかけて多く生産されているものは何か。

[88] 排水良好な土地に適し、干ばつや冷害時などに重要な食糧となるイネ科の雑穀で、インドや中国北部に生産が多い作物は何か。

[89] 気候に対する適応性が強い中国北部原産のマメ科の作物で、食用や豆腐・油脂などの原料のほか、その粕を肥料や飼料として用い、アメリカ合衆国などでは青刈りにして飼料として利用するものは何か。

[90] 成長期に高温と湿潤、収穫期には乾燥を必要とする南アメリカ原産のマメ科の作物で、インド・中国・アメリカ合衆国・西アフリカでの生産が多く、油脂原料や食用に用いられるものは何か。

[91] 冷涼な気候を好む中・南アメリカ原産のいも類で、食用のほか家畜の飼料やアルコール原料となるものは何か。

[92] 温暖な気候を好む中央アメリカ原産のいも類で、中国が最大の生産地であり、日本では鹿児島県に生産の多い作物は何か。

[93] ブラジル原産の熱帯作物で、その根茎からタピオカとよばれる澱粉質の粉が得られ、パンや菓子に加工して食糧とするほか、織物の糊の原料としても用いられる作物は何か。

[94] 東南アジアが原産と推定される日本のさといもに似たいも類で、オセアニアの島々や熱帯アフリカの住民の主食となっている作物は何か。

[95] 東南アジアが原産の、日本のやまいもに似たいも類で、オセアニアの島々・東インド諸島・熱帯アフリカで栽培される作物は何か。

[96] コーヒーやカカオなど、栄養価はないが生活に潤いを得るために飲食される作物を総称して何というか。

[97] 綿花やさとうきびなど、工業原料にするために栽培される作物を総称して何というか。

[98] 熱帯雨林気候を好むアマゾン盆地を原産地とする樹木作物で、現在では、生産量の大部分が東南アジアによって占められている工芸作物は何か。

[99] 成育期には高温多雨、収穫期には乾燥する気候に適し、排水のよい肥沃な砂質土壌を好み、世界の繊維生産量の約半分を占める天然繊維は何か。

[100] インド原産のシナノキ科の草の茎からとるもので、その繊維からつくった袋は穀物や砂糖を入れるために用いられる麻は何か。

[101] ジュートの代表的な生産地は何という川の下流域か。

[102] ユカタン半島原産のヒガンバナ科の多年草で、これからとった繊維は弾力性があり、ロープとして用いられる。ブラジルが世界総生産高の半分以上を占めている麻は何か。

[103] 冷涼湿潤な気候に適する麻の一種で、ペルーシを中心に栽培されているものは何か。

[104] フィリピン原産のバショウ科の植物からとるもので、耐水性が大きく船舶用のロープや網などに用いられる麻は何か。

[105] アバカ(マニラ麻)の主要生産地はフィリピンの何という島か。

[106] 温帯地方を中心に生育する落葉高木で、その葉が蚕の餌となる樹木は何か。

[107] 西アフリカを原産地とするやしの一種で、実は食用のほか、石けんやろうそくの原料となる樹木は何か。

[108] 油やしの実からとれるやし油を何というか。

[109] パーム油の最大生産国はマレーシアと西アフリカの何という国か。

[110] 熱帯アジアを原産地とするやしの一種で、繊維はロープの原料になり、実からは油脂原料がとれる樹木は何か。

[111] ココやしの実からとれる油脂原料を何というか。

[112] コブラの最大生産国は東南アジアの何という島国か。

[113] 乾燥気候を好むイラクまたは地中海沿岸のオアシスを原産地とするやしの一種で、実を食用とするほか、菓子やシロップの原料となる樹木は何か。

[114] なつめやしの実を何というか。

[115] デーツの世界最大の生産国はどこか。

[116] ヨーロッパのアジア進出の動機となった肉ズクや丁字(ちょうじ)などが得られる諸島はどこか。

[117] 東南アジア以外の丁字(ちょうじ)の生産地として有名なタンザニアの小島はどこか。

[118] 日本人の移民によって栽培が広まった黒こしょうの生産地はどこか。

[119] マラリアの特効薬であるキニーネがとれる樹木で、インドネシアを主産地とするプランテーション作物は何か。

[120] 冷涼乾燥な気候に適する根菜類で、砂糖の原料となるほか葉やしぼりかすが飼料として利用されるものは何か。

[121] 成育期は高温多雨、収穫期は高温乾燥を好むインド原産の砂糖の原料となるイネ科の多年草で、石灰分に富む排水良好な土地に適する工芸作物は何か。

[122] 熱帯アメリカを原産地とし、喫煙を目的として栽培されるナス科の工芸作物で、中国・アメリカ合衆国で生産が多く、ブルガリア・トルコ・キューバなどで重要な輸出品となっているものは何か。

[123] 湿地に自生する多年草で、畳表などに利用される繊維原料は何か。

[124] 高温多雨で排水良好な土地に適する東アジア原産の嗜好飲料で、その収穫に多量の労働力を必要とする作物は何か。

[125] 加熱処理して発酵を防ぎ、特有の緑色を保つようにしたもの。ビタミンを多量に含んでおり、中国や日本などで生産が多い茶の種類を答えよ。

[126] 生葉をおおせせたのち発酵、乾燥させたもの。インドやスリランカなどで生産が多い茶の種類を答えよ。

[127] 緑茶と紅茶の中間の風味をもつ半発酵茶で、台湾やフーチェン(福建)省などで生産が多い茶の種類を答えよ。

[128] 緑茶または紅茶を圧縮して板状または塊(かたまり)状に固めたもので、チベットやモンゴルなどで飲用される茶の種類を答えよ。

[129] モチノキ科の常緑樹の葉を原料とし、粉にした葉に湯を注いで砂糖やレモン汁を加えて飲む。パラグアイなどで生産が多い茶の種類を答えよ。

[130] 高温で成長期に雨が多く、成熟期に乾燥を好む作物で、熱帯の排水のよい高原に適するエチオピア原産の嗜好作物は何か。

[131] コーヒーの語源となった原産地の地方名を答えよ。

[132] コーヒーが幼木のとき、強烈な直射日光や強風から守るために植えられる守り木を何というか。

[133] 高温多雨を好む熱帯アメリカの低地を原産地とし、現在、アフリカが世界生産高の半分以上を占めている嗜好作物は何か。

[134] モクセイ科の樹木で、成熟前の実は塩づけにして食用に、成熟したものは採油用に利用する、地中海式農業で栽培される作物は何か。

[135] ブナ科の樹木で、その樹皮は厚く、多孔質で弾力性に富み、栓や断熱・防音用に利用する、地中海式農業で栽培される作物は何か。

[136] 世界で最も生産量が多い果樹で、生食用または乾燥して食用にするほか、ジャム・果汁・酒などの原料として利用するものは何か。

[137] オレンジ・レモン・グレープフルーツなどのみかん類を総称して何というか。

[138] 熱帯から亜熱帯にかけて広く栽培される熱帯果実で、主食としても用いられるインド原産のバショウ科の多年性草木は何か。

[139] ブラジルが原産地の熱帯果実で、ハワイ諸島では日本人によるプランテーションとして発達し、タイや中国で生産の多い作物は何か。

[140] 耐乾性に強い栄養価に富む完全牧草で、とくにアルゼンチンの肉牛飼育と結びついて有名になったのは何か。

[141] 遊牧の代表的な家畜で、その毛からつくったフェルトがゲル(パオ)をおおう材料として用いられるのは何か。

[142] アラビア半島や北アフリカで飼育される乾燥に強い大型家畜で、荷役のほか毛や肉なども利用されるのは何か。

[143] 中国西部の高原に分布する牛の一種で、毛・乳・肉・糞を利用するほか荷物運搬にも使役されているのは何か。

[144] 南アメリカの山地で飼育されるラクダ科の家畜で、荷役によく耐え、肉・毛・皮などが利用されるのは何か。

[145] 南アメリカの山地で飼育されるラクダ科の家畜で、毛が絹糸状で光沢があり織物になるため、おもに採毛用に飼われているのは何か。

[146] 北極地方にすむ地衣類を主食とするシカ科の家畜で、荷物運搬に使われるほか、肉・毛皮・角などが利用されるのは何か。

[147] 白くて細長い羊毛が得られるスペイン原産の毛用の羊は何か。

[148] ニュージーランドでつくられた毛肉兼用の羊は何か。

[149] ニュージーランドなどに多い肉用の羊は何か。

[150] 混合農業地域で飼育される代表的な家畜で、粗食に耐え、繁殖力も旺盛な家畜は何か。

[151] 混合農業地域のほか企業的牧畜地域でも飼育され、ショートホーン・ヘレホードなどの種類がある家畜は何か。

[152] 酪農地域で飼育され、ホルスタインやジャージーなどの種類がある家畜は何か。

[153] 食肉用に改良された鶏の一種で、主として配合飼料により企業的に大量飼養されている家畜は何か。

[154] 豚の脂肪分の多い脇腹の肉を塩漬け、燻(くん)製にした加工品を何というか。

[155] 牛乳から得られる脂肪分のことで、コーヒーなどの飲料に加えて風味を出すほか、菓子などの材料として用いられるのは何か。

[156] 牛乳の脂肪を主成分とする加工品で、生産はロシア・インド・フランスなどに多く、輸出はオランダ・ニュージーランドなどに多いのは何か。

[157] 牛乳を凝固・発酵させてつくる、たん白質や脂肪分を主成分とする加工品で、生産はアメリカ合衆国・ロシア・フランス、輸出はオランダ・ドイツなどに多いのは何か。

[158] 1978年まで中国農業の集団化の基本組織として活動し、農業ばかりではなく、行政・教育・軍事などを一体化した生産組織を何というか。

[159] 農業生産力の向上をめざして1978年から導入された、戸別請負耕作制度を何というか。

[160] 生産責任制が広まるなかで、年収入が1万円をこえる富裕な農家を何というか。

[161] 革命後の中国において、農業生産力の向上をめざして行われてきた水利化・電化・機械化・化学(肥料)化の運動を総称して何というか。

[162] 寒暑の差が大きな大陸性気候で、春小麦・こうりゃん・とうもろこしのほか、南部では大豆の大産地となっているのは、中国のどの地方か。

[163] 古くから文化が栄え、現在では冬小麦・こうりゃんのほか綿花の大産地となっているのは、中国のどの地方か。

[164] 10年のうち9年は干ばつ、1年は洪水にあうという黄河流域一帯の自然災害を意味する言葉は何か。

[165] 温暖湿潤気候からなり、広大な沖積平野や盆地では冬小麦などとの二毛作がみられる中国最大の米生産地は、中国のどの地方か。

[166] 長江やチュー川(珠江)のデルタ地帯に縦横に通じている排水用の水路を何というか。

[167] 中国における主要米作地の一つで、トンチン(洞庭)湖を中心とした盆地名を答えよ。

[168] 長江上流に位置する構造盆地で、棚田が開かれ、裏作に冬小麦・なたねなどが栽培されている盆地名を答えよ。

[169] 丘陵が広く温暖冬季少雨気候で、米の二期作のほか、茶・さとうきびなどの生産も多いのは、中国のどの地方か。

[170] 中国の代表的な米の二期作地域は何という川の流域にみられるか。

[171] 中国の東北地方の大部分を占める農業地域名を答えよ。

[172] 中国において、年降水量300mmの線と1月の平均気温 -6°C の線および海拔500mの線、3000mの線で囲まれた農業地域名を答えよ。

[173] 中国において、海拔500m以下で、1月の平均気温 -6°C の線と年降水量800mmの線にはさまれた農業地域名を答えよ。

[174] 中国において、海拔500m～3000mで、1月の平均気温 -6°C の線と年降水量800mm線にはさまれた農業地域名を答えよ。

[175] 中国において、海拔500m以下で、年降水量800mm～1000mmの地域にあてはまる農業地域名を答えよ。

[176] 中国において、海拔500m～3000mで、年降水量800mm～1000mmの地域にあてはまる農業地域名を答えよ。

[177] 中国において、海拔500m以下で、年降水量1000mmと1月の平均気温 10°C の線にはさまれた農業地域名を答えよ。

[178] 中国において、海拔500m～3000mで、年降水量1000mm以上の地域にあてはまる農業地域名を答えよ。

[179] 中国の南部の1月の平均気温 10°C 以上の地域にあてはまる農業地域名を答えよ。

[180] 韓国における農村の近代化をめざす活動で、水利開発・農道・住宅の改善、共同栽培の推進などをはかる運動を何というか。

[181] ベトナム北部を流れ、トンキン米の生産地域となっているのは、何という川の流域か。

[182] ラオスやカンボジアの米作地域を貫流し、下流のデルタがかつてフランス資本によって商業的米作地として開発されたのは、何という川の流域か。

[183] メコンデルタの中心に位置する農産物の集散地で、米やゴムなどを輸出するベトナム最大の都市名を答えよ。

[184] タイの中央部を流れ、下流では浮稲栽培もみられるのは、何という川の流域か。

[185] タイの米の主要貿易港である都市名を答えよ。

[186] ミャンマーの中央部を流れ、下流のデルタがかつてイギリス資本によって商業的米作地として開発されたのは、何という川の流域か。

[187] ミャンマーの米の主要貿易港である都市名を答えよ。

[188] 19世紀以後、イギリス人によってプランテーションが進められ、現在、世界の天然ゴムの主要産出国となっているのはタイ、インドネシアのほかどこの国か。

[189] イギリス人などによって経営されるマレーシアの大農園を何というか。

[190] マレーシアの大農園で働く労働者のなかで最も多いのはどこの国の出身者か。

[191] オランダの植民地時代に、天然ゴム・コーヒー・藍(あい)・さとうきびなどを生産し、第二次世界大戦後、オランダ人経営の大農園を接收して国有化したり、小農園に分割した国はどこか。

[192] 東南アジアのある国でオランダ支配時代の1830年頃から40年間ほどにわたって行われた、ヨーロッパ向け農産物の栽培を現地農民に対して強制的に割りあてた制度を何というか。

[193] オランダ支配時代から集約的な米作が発達し、最近では灌漑設備の改善により二期作田が増加して、代表的な米作地域の一つとなった東南アジアの島名を答えよ。

[194] スペイン支配時代の大土地所有制(アシェンダ)が今も残り、さとうきび・バナナ・たばこ・ココヤシ・アバカなどのプランテーション作物を生産する国はどこか。

[195] イギリス支配時代のインドにおいて、農民からの税金取り立ての役をまかされ、後にインドの地主制度の代名詞にもなった徴税請負人を何というか。

[196] インド最大の米作地域を流れ、中流域ではさとうきび、下流域ではジュートの栽培も盛んなのは、何という川の流域か。

[197] ガンジス川の流域に広がる平原名を答えよ。

[198] サバナ気候やステップ気候からなる玄武岩の台地で、落花生や小麦のほか、レグール土を利用して綿花の大産地となっているインドの高原名を答えよ。

[199] イギリス植民地時代に大規模な灌漑工事が実施され、今では小麦や綿花の大産地となっているインダス川上流の地方名を答えよ。

[200] 乾燥地域の灌漑により、米・小麦・綿花などの栽培が盛んなインダス川下流の地方名を答えよ。

[201] 世界的な多雨地の一つで、イギリス資本によって開かれた大農園がみられる丘陵地はどこか。

[202] ヒマラヤ山脈南麓にあるチベットへの交通の要地で、保養地としても有名な都市はどこか。

[203] 低地ではココヤシ、中腹では天然ゴム、高地では茶など、高度によって栽培される商品作物に違いがみられる島国はどこか。

[204] ガンジス川とブラマプトラ川がつくるデルタ地帯に位置し、主として米とジュートが主要農産物となっている国はどこか。

[205] 地下水・湧水・外来河川などで灌漑し、穀物・綿花・果実などを集約的に栽培する乾燥地域の農業は何か。

[206] 山麓地帯の地下水を水源とし、乾燥地方の集落立地や耕地に灌漑するために掘られた地下用水路をイランでは何というか。

[207] 山麓地帯の地下水を水源とし、乾燥地方の集落立地や耕地に灌漑するために掘られた地下用水路を、アフガニスタンでは何というか。

[208] 山麓地帯の地下水を水源とし、乾燥地方の集落立地や耕地に灌漑するために掘られた地下用水路を、北アフリカでは何というか。

[209] 2つの大きな外来河川にはさまれた西アジアの代表的なオアシス農業地域の地方名を答えよ。

[210] 西アジアの代表的なオアシス農業地域をはさむように流れる2つの外来河川の名前を答えよ。

[211] 私所有財産を否定し、生活・労働・消費のすべてを集団化した、イスラエルの農業生産共同体を何というか。

[212] アフリカの代表的なオアシス農業地域で、綿花・米・小麦などを栽培している国はどこか。

[213] ナイル川の二大支流の合流地点付近で実施されているゲジラ灌漑計画により大規模に綿花を栽培している国はどこか。

[214] 国土の大部分を砂漠が占め、アトラス山脈と地中海にはさまれたせまい海岸地域に地中海式農業が発達する、フランスからの独立国はどこか。

[215] アルジェリアの植民地時代に地中海沿岸の農耕適地で農園を経営し、政治・経済の実権を握ったフランス人植民者を何というか。

[216] 独立後、フランス人の支配した土地は接收され、アルジェリア人農業労働者の管理する農場となったが、この農場を何とよぶか。

[217] 乾燥地域の周辺で、年降水量の変動が大きく、近年大規模な食糧危機にみまわれたサハラ砂漠の南縁地帯を何というか。

[218] かつて黄金海岸とよばれたところで、現地民の小農園で生産されたカカオなどを政府機関が買いあげ、その資金をもとに総合開発を実施している国はどこか。

[219] かつて奴隷海岸とよばれたところで、南西部でのカカオ栽培のほか北部で落花生や綿花の栽培が盛んな国はどこか。

[220] かつて象牙海岸とよばれたところで、カカオのほか、コーヒーやバナナの生産も盛んな国はどこか。

[221] アメリカ合衆国から送還された解放奴隷たちにより建国され、アメリカ合衆国資本によって生産されるゴムが鉄鉱石に次ぐ輸出品となっている国はどこか。

[222] 白人の経営に始まるコーヒー・茶・サイザル麻の栽培が盛んなケニアの高原地帯をとくに何とよんでいるか。

[223] マレー系の人々が住民の大半を占め、米作や香辛料の生産も多い、旧フランス領の東アフリカの島国はどこか。

[224] 白人経営の農場や牧場で羊やだちょうの飼育、小麦・とうもろこしの栽培を行っている、南アフリカ共和国の温帯草原を何というか。

農牧業の発達と成立条件　〔模範解答〕

- [1] 根栽農耕文化
- [2] サバナ農耕文化
- [3] 地中海農耕文化
- [4] 新大陸農耕文化
- [5] 寒冷(極)限界
- [6] 乾燥限界
- [7] 高距限界
- [8] 棚田
- [9] 等高線耕作
- [10] 積算温度
- [11] 乾燥農法(乾地農法)
- [12] センターピボット農法
- [13] 単一耕作(単作)
- [14] 二毛作
- [15] 二期作
- [16] 端境期
- [17] 連作
- [18] 輪作
- [19] 自給的農業
- [20] 商業的(企業的)農業
- [21] 土地生産性
- [22] 労働生産性
- [23] 集約的農業
- [24] 粗放的農業
- [25] 自作農
- [26] 小作農
- [27] 大土地所有制度
- [28] 分益小作農
- [29] 土地改革(農地改革)
- [30] 農業協同組合
- [31] チューネン
- [32] 『孤立国』
- [33] ホイットルセー
- [34] 移動式農業
- [35] 原始的定着農業
- [36] 焼畑農業
- [37] ハック耕
- [38] 遊牧
- [39] 定着放牧
- [40] モンゴル族
- [41] サーミ(ラップ人)
- [42] トゥアレグ族
- [43] ベドウィン族
- [44] クルド族
- [45] アジア式米作農業(集約的自給的稲作農業)
- [46] アジア式畑作農業(集約的自給的畑作農業)
- [47] 天水田
- [48] チンリン(秦嶺)山脈・ホワイ川(淮河)
- [49] 800mm
- [50] 1000mm
- [51] 混合農業
- [52] 商業的混合農業
- [53] 自給的混合農業

[54] 酪農
[55] サイロ
[56] 地中海式農業
[57] 園芸農業
[58] 促成栽培
[59] 抑制栽培
[60] 施設園芸
[61] 近郊農業
[62] 遠郊農業(輸送園芸)
[63] 暖地農業
[64] 高冷地農業
[65] 企業的(商業的)穀物農業
[66] 穀物エレベーター
[67] 企業的(商業的)牧畜業
[68] プランテーション
[69] 集団農業
[70] 稲(米)
[71] インディカ種
[72] ジャポニカ種
[73] 陸稲
[74] 浮稲
[75] 小麦
[76] 春小麦
[77] 冬小麦
[78] 硬質小麦
[79] 軟質小麦
[80] ガーネット種
[81] 小麦カレンダー
[82] ライ麦
[83] えん麦
[84] 大麦
[85] 雑穀
[86] とうもろこし
[87] こうりゃん
[88] あわ
[89] 大豆(ダイズ)
[90] 落花生(ピーナッツ)
[91] じゃがいも(ばれいしょ)
[92] さつまいも(かんしょ)
[93] キャッサバ(マニオク)
[94] タロいも
[95] ヤムいも
[96] 嗜好作物
[97] 工芸作物
[98] 天然ゴム
[99] 綿花
[100] シュート(黄麻)
[101] ガンジス川
[102] サイザル麻
[103] 亜麻
[104] アバカ(マニラ麻)
[105] ミンダナオ島
[106] 桑
[107] 油やし
[108] パーム油
[109] ナイジェリア
[110] ココやし
[111] コブラ
[112] フィリピン
[113] なつめやし
[114] デーツ
[115] イラク
[116] マルク(モルッカ)諸島
[117] ザンジバル島
[118] アマゾン盆地
[119] キナ
[120] てんさい
[121] さとうきび
[122] たばこ
[123] 蘭草(いぐさ)
[124] 茶
[125] 緑茶
[126] 紅茶

[127] ウーロン茶
[128] 磚(たん)茶
[129] マテ茶
[130] コーヒー
[131] カップファ地方
[132] 母の木
[133] カカオ
[134] オリーブ
[135] コルクがし
[136] ふどう
[137] 柑橘類
[138] パナナ
[139] パイナップル
[140] アルファルファ
[141] 羊
[142] らくだ
[143] ヤク
[144] リヤマ
[145] アルパカ
[146] トナカイ(カリブー)
[147] メリノ種
[148] コリデール種
[149] ロムニー種
[150] 豚
[151] 肉牛
[152] 乳牛
[153] ブロイラー
[154] ベーコン
[155] クリーム
[156] バター
[157] チーズ
[158] 人民公社
[159] 生産責任制
[160] 万元戸
[161] 四化運動
[162] 東北地方
[163] 華北
[164] 十年九旱一水
[165] 華中
[166] クリーク
[167] フーコワン(湖広)盆地
[168] スーチョワン(四川)盆地
[169] 華南
[170] チュー川(珠江)
[171] 大豆・春小麦・こうりゃん地域
[172] 春小麦地域
[173] 冬小麦・こうりゃん地域
[174] 冬小麦・あわ地域
[175] 長江水稲・小麦地域
[176] スーチョワン水稲地域
[177] 水稲・茶地域
[178] 南西水稲地域
[179] 水稲二期作地域
[180] セマウル運動
[181] ホン(ソンコイ)川
[182] メコン川
[183] ホーチミン
[184] チャオブラヤ(メナム)川
[185] バンコク
[186] エーヤワディー(イラワジ)川
[187] ヤンゴン
[188] マレーシア
[189] エステート
[190] インド
[191] インドネシア
[192] 強制裁培制度
[193] ジャワ島
[194] フィリピン
[195] ザミンダール
[196] ガンジス川
[197] ヒンドスタン平原
[198] デカン高原
[199] パンジャブ地方

- [200] シンド地方
- [201] アッサム丘陵
- [202] ダージリン
- [203] スリランカ
- [204] バングラデシュ
- [205] オアシス農業
- [206] カナート
- [207] カレーズ
- [208] フォガラ
- [209] メソポタミア地方
- [210] チグリス・ユーフラテス川
- [211] キブツ
- [212] エジプト
- [213] スーダン
- [214] アルジェリア
- [215] コロン
- [216] 自主管理農場
- [217] サヘル地方
- [218] ガーナ
- [219] ナイジェリア
- [220] コートジボアール
- [221] リベリア
- [222] ホワイトハイランド
- [223] マダガスカル
- [224] ベルト